

## 21日 水曜

### エレミヤ



50:11 わたしの相続地を略奪する者たち。あなたがたは楽しみ、おどろいて喜び、穀物をつつ雌の子牛のようにはしゃぎ、荒馬のようにならなくても、

50:12 あなたがたの母はいたく恥を見、あなたがたを産んだ者ははずかしめを受けた。見よ。彼女は国々のうちの最後の者、荒野となり、砂漠と荒れた地となる。

50:13 主の怒りによって、そこに住む者はなく、ことごとく廃墟と化する。バビロンのあたりを通り過ぎる者はみな、色を失い、そのすべての打ち傷を見てあざける。

50:14 すべて弓を張る者よ。バビロンの回りに陣ぞなえをし、これを射よ。矢を惜しむな。彼女は主に罪を犯したのだから。

50:15 その回りに、ときをあげよ。彼女は降伏した。その柱は倒れ、その城壁はこわれた。これこそ主の復讐だ。彼女に復讐せよ。彼女がしたとおりに、これにせよ。

50:16 種を蒔く者や、刈り入れの時にかまを取る者を、バビロンから切り取れ。しいたげる者の剣を避けて、人はおのおの自分の民に帰り、自分の国へ逃げて行く。」

50:17 イスラエルは雄獅子に散らされた羊。先にはアッシリヤの王がこれを食らったが、今度はついに、バビロンの王ネブカデレザルがその骨まで食らった。

50:18 それゆえ、イスラエルの神、万軍の主は、こう仰せられる。「見よ。わたしはアッシリヤの王を罰したように、バビロンの王とその国を罰する。

50:19 わたしはイスラエルをその牧場に帰らせる。彼はカルメルとバシヤンで草を食べ、

エフライムの山とギルアデで、その願いは満たされる。

50:20 その日、その時、主の御告げ。主イスラエルの咎は見つけようとしても、それはなく、ユダの罪も見つけることはできない。わたしが残す者の罪を、わたしが赦すからだ。」

エジプトをも打ち負かしたバビロニアが滅びるとは想像し難いことでした。そこからイスラエルが救われるなどは夢のまた夢であって、想像するだけ絶望感に襲われるようなことです。しかし、主はその現実の中から、みわざを成してくださる方です。

シリアのクロス王はバビロン市中を流れるユーフラテス川を他の水路に引き、干上がった川を通して攻め入ったのです。考えられないことが起きるのもまた世であり、人生です。

主はそのような出来事をも、あらかじめ知っておられ、それらを用いて、私たちに回復と勝利を与えてくださることのできる方です。この世の権力者や通説よりも、主注視していきましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

